

地域を つなぐ

杉田劇場が文化の力で
地域や人をつないで元気にする

杉劇リコーダーず

イソゴの親善大使!

杉劇リコーダーずってなあに?

「杉劇リコーダーず」は、平成 17 年度より区民の提案から生まれたこどもとゴールドエイジ（団塊世代以上）の組み合わせの異世代リコーダーアンサンブルです。NHKでおなじみリコーダー奏者の吉澤実先生、ピアノ伴奏の館長の指導の下、時に競い合い、時に協力し合いハーモニーを奏でています!

杉劇リコーダーずの活躍

地域ケアプラザや保育園などへ出張演奏を行っているうちに、いろんなところから出演依頼が来るようになりました。やんちゃな小中学生とやる気満々のゴールドエイジの異世代間の交流から生まれるハーモニーは話題性も高く、今や杉田劇場の親善大使として、磯子区の親善大使として、活躍中です!



吉澤実先生

世界中で活躍する
リコーダー奏者
おもしろ指導が大人気

「音楽」は単に「音を楽しむ」ものではなく、「生きる力」を与えてくれるもの一つだと、この笛の音の温もりが伝えていきます。心の音が響き合い、互いの心が震えあう瞬間を是非一緒に!

吉澤実

どこでも大はしゃぎ
元気すぎる磯っ子たち

こどもに負けない
勢いと粘り強さ

こども
(小・中学生)

ゴールドエイジ
(団塊世代以上)

教え合い
協力
競い合い
ハーモニー

杉劇リコーダーず



中村牧館長
杉田劇場の館長
ピアノ伴奏とやさしく指導

杉劇リコーダーずがつないだ絆

リコーダーずの新潟県南魚沼市遠征と交流演奏会がきっかけで小出郷文化会館事業『うおぬま産ジャズ講談』を2年連続杉田劇場にて開催。会場で新潟の物産展も行い、横浜市磯子区と新潟県魚沼市の交流が生まれました。まさしくリコーダーがつないだ縁! 静岡音楽館AOIにも遠征し、静岡のリコーダーアンサンブルと交流をしています。夢の海外遠征も計画中です。

うおぬま産
ジャズ講談



静岡リコーダーフェスティバル



どこでも練習熱心なゴールドエイジ



いそご地域活動ホームいぶきへ出張



デイサービスセンターさくらんぼへ出張



新潟県小出郷文化会館の広場



KRO 小出郷リコーダーオーケストラと交流



魚沼市養護老人ホームへ出張

杉劇リコーダーずの歩み

平成18年度

- 7/24 杉劇リコーダーずスタート(ゴールドエイジ7名、小学生5名)
- 8/12 岩間市民プラザでのリコーダーフェスティバルに参加
- 11/12 新杉田地域ケアプラザで演奏会
- 12/3 浜小コミュニティハウス文化祭に出演
- 12/9 新杉田のびのび保育園で演奏会
- 12/26 冬季スタート(ゴールドエイジ16名、小学生14名)
- 2/24 ヤマハ・リコーダー・オーケストラと
合同でリコーダースペシャルコンサート開催



岩間市民プラザ(横浜市)リコーダーフェスティバル



リコーダーず開講式

平成19年度

- 7/30 杉劇リコーダーず2007夏季スタート
(ゴールドエイジ22名、小学生18名)
- 8/25 らびすた新杉田夏祭り出演
- 10/7 らびすた新杉田3周年イベント出演
- 10/13 磯子NPO連絡会設立記念イベント出演
- 11/10 みなとみらいシンキングツリーに小学生が声の出演
- 12/9 朝日インフォメーションにリコーダーず記事掲載
- 1/6 杉劇リコーダーず2007冬季スタート
(ゴールドエイジ24名、小学生21名)
- 1/13 ニューイヤーコンサート「ねずみでチュウ」を開催
- 3/2 リコーダーフェスティバルin杉劇出演



らびすた夏祭りイベント

平成20年度

- 5/5 新杉田ゴールデンウィーク祭りに出演
- 6/21 「モンゴルの風コンサート」で馬頭琴奏者リポー氏と共演
- 7/13 ISOGOのロックフェス「イメージISOGO」出演
- 7/28 杉劇リコーダーず2008前期スタート(ゴールドエイジ24名、小学生20名)
- 7/30 新潟県小出郷文化会館「KRO小出郷リコーダーオーケストラ」と交流演奏会
- 7/31 魚沼市養護老人ホーム南山荘で演奏会
- 8/23 杉田劇場夏祭り出演
- 8/28 からたち童謡の会コンサート出演
- 9/27 らびすた新杉田4周年イベント出演
- 9/28 新潟小出郷文化会館「第10回KRO小出郷リコーダーオーケストラ定期演奏会」出演
- 10/25 いそご地域活動ホームいぶきまつり2008で演奏
- 11/15 杉劇リコーダーず2008前期スタート(ゴールドエイジ24名、小学生20名)
- 12/23 デイサービスセンターさくらんぼでクリスマス出前公演
- 1/8 日本経済新聞に杉劇リコーダーずの記事が掲載
- 2/1 杉田劇場冬祭りに出演
- 2/8 静岡音楽館AOI Shizuoka Recorder Festival出演
- 2/25 テレビ神奈川「ニュース930」にて静岡公演と練習風景の様子が放送
- 3/3 横浜地域作業所洋光台ワークホームdeひなまつり公演
- 3/8 吉澤実となかまたちリコーダーフェスティバルin杉劇出演
- 3/28 たのシツク春休みスペシャル「読み聞かせ&コンサート」に友情出演



磯子区代表として開国博Y150 出演

平成21年度

- 4/11 杉劇リコーダーず2009前期スタート(ゴールドエイジ18名、小学生13名)
- 5/2 デイサービスセンターさくらんぼで出演
- 6/13 開国博Y150 横浜18区紹介デー 磯子区イベント
「I Love Isogo Project イソゴのアリスと仲間たち」出演
- 8/7 横浜市小学校音楽教育研究会20周年出演
- 8/14 ペルーといそごの文化交流展オープニングセレモニーにて演奏
- 8/22 杉田劇場夏祭り出演
- 9/27 磯子まつり「イソゴのアリスと仲間たち」出演
- 9/29 「ペルーといそごの文化交流展」フィナーレセレモニーにて演奏
- 10/31 杉劇リコーダーず2009前期スタート(ゴールドエイジ26名、小学生15名)
- 12/5 アクロスプラザ東神奈川11周年祭出演
- 1/6 デイサービスセンターさくらんぼで出前公演
- 2/14 静岡県清水テルサで「笛はうたう楽団」と交流演奏会
- 3/7 吉澤実となかまたちリコーダーフェスティバルin杉劇出演(予定)



リコーダーフェスティバルin杉劇 モンゴルの風コンサート馬頭琴奏者リポー氏と共演

- 平成22年度 8/25 吉澤実と杉劇リコーダーず 交流演奏会 in ザルツブルク(予定)

杉劇リコーダーずの〇〇さんのお葬式での演奏会

83歳、大往生の〇〇さんのお葬式。セレモニーホールでは今まで一緒に演奏していた杉劇リコーダーずのこどもたちと、ゴールドエイジによるお別れの演奏が行われた。

長い時間の練習と演奏会、くだらないおしゃべり。何かの大会に向けて努力するといったのとは違う。ゆるやかな、家族の間のような関係が杉劇リコーダーずの一番の特徴かもしれない。

誰かの親が新しい職場に行ったら、じゃあ、そこに出前演奏に行こうか。誰かのおばあさんが老人ホームに入ったら、じゃあ、演奏会やろうか。誰が言い出すともなく、ふわふわと演奏会のスケジュールが決まっていく。そんな彼らのメンバーの〇〇さんのお葬式にはもちろん、彼らは演奏で送り出す。

もともとは何の繋がりもなかった、地域のやんちゃなこどもたちと、ゴールドエイジの仲間たちが一緒になって集うその場所は悲しい別れの場所とはいえ、なんとも幸せな空間となっていた。

普段、死からはずっと遠くにいる子どもたち。自分も含め死とは近いゴールドエイジの人たちにも、その時間はそれぞれにとってとても意味のある時間となったことと思う。

その葬儀の5ヶ月前にはメンバーの一人に新しい兄弟ができていた。生と死、それを祝い、偲ぶ仲間たち。

そんな一昔前の大家族のようなリコーダーずの面々は、これからもゆるやかな接点をふわふわと繋いでいって、この町をまた一つ楽しませてくれるでしょう。

(by ヤナキ)



ロビーパフォーマンス

毎月1回、杉田劇場のロビーにお隣の「新杉田のびのび保育園」の園児や近所の赤ちゃんたちがやってきます。館長のピアノと杉田劇場スタッフの演奏に合わせて、踊ったり、歌ったり♪も巻き込んで、ロビーはおおはしゃぎ。



のびのび保育園園児が突入

地元の赤ちゃんたちも集合

ロビーにはぎやかな遊び場に

何ができるかな?



ひよこ♪コンサート

未就学児とそのママやパパなどが気軽に楽しめるコンサートとして平成17年度から始まった「ひよこ♪コンサート」は、毎回大人気。会場内はいつもにぎやか。お子様が泣いたりぐずってしまってもまわりを気にすることなくご家族そろって楽しむことができるコンサートです。子育て世代がたくさん集まり、交流の場にもなっています。



客席でも歌って踊って

毎年大人気クリスマススペシャル

ロマンティック木管五重奏

きらきら金管五重奏



ママたち賛歌

「ママたち賛歌」は、平成18年度の区民企画委員がプロデュースした企画です。「ひよこ♪コンサート」より少人数でコスモス(リハーサル室)という会場で行われます。毎日子育てを頑張っているママたちが、お子さんと向き合って一緒に楽しくうたったり手遊びをしたり、とびっきり楽し〜い憩いのひとときを過ごすための応援歌コンサートです。



ロビーで遊ぶこどもたち

元うたのおねえさんのしゅうさえこさん

赤ちゃんと一緒に歌おう

磯子区子育てイベントにも協力

ノーマライゼーション

みんながひとつに!



ノーマライゼーションの取り組み

だれでも杉田劇場に来られる場にしたい!杉田劇場では施設のユニバーサルデザインの取り入れだけでなく、事業でもノーマライゼーションを推進しています。杉田小学校の個別支援学級の児童のみなさんと一緒に、即席音楽劇(支援プログラム)を開催。心と身体をひとつにします。盲目のピアニストや左手のみで演奏するピアニストなど障害を乗り越え、活躍するアーティストたちから生きる勇気ももらい、共感する場をつくっています。



最初は緊張気味のこどもたち

ピアノの下で大音量を体感

大きなかぶの劇を発表

病気を乗り越えた左手のみのピアニスト

いそご文化資源発掘隊

イソゴの魅力発見!



地域の魅力「発見」&「発信」

幻の杉田梅、歴史的文化財、美空ひばりなど、区内各地に眠る有形無形の文化資源を、区民自ら歩いて、聞いて、再発見していく「いそご文化資源発掘隊」。発掘した資源は、コンサート会場や区民参加事業のテーマにも活用されています。最近では、根岸湾岸地域の工場へ訪問、地域住民の声を届けるなど、「もの」「こと」「ひと」を結び付ける取り組みも積極的に行っています。



杉田梅研究家と妙法寺散策



久良岐能舞台は公演の題材に



氷取沢の森



知られざる JR 新杉田駅の裏側



根岸湾岸の工場見学で地域の企業を知る



磯子プリンスホテル貴賓館でのコンサート



根岸の大聖院で朗読劇



宝積寺にあるテラノホールで公演

アーティスト育成支援



世界に羽ばたけ!



若手アーティストを育てます

杉田劇場では磯子にゆかりのある若手アーティストの育成事業に積極的に取り組んでいます。アーティストの発表の場、活躍の場をつくり、杉田劇場と地域のみなさんが一緒に応援しながら育てます。国際コンクールに入賞するなど、アーティストたちは各地で活躍し続けています。



清塚信也ピアノリサイタル



マリンバ大久保雅子さん



アンサンブルたのシック



音のパレット ハーブ斎藤葉さん

芸術鑑賞事業

芸術をもっと身近に!



区民のニーズを事業へ

身近な区民文化センターで地域のみなさんに質の高い芸術を楽しんでいただくために、国内外で活躍する世界の一流アーティストたちを招いた公演を開催。クラシックからジャズ、演劇、ダンスなど幅広いジャンルで展開。地域の要望やアンケート結果などを参考に区民のニーズを反映した満足度の高い公演をお届けしています。



ブラハ・モーツアルティッシモ



アンサンブル・ウィーン



ジーン・ディノヴィ



ブラハ・バロック合奏団